

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

№. 26

青年部の皆様へ

町会長 小林 秀雄

地元選出の元都議会議員であられた故清水長雄先生の永年のお考えだった都庁の新宿移転がようやく決定し、いよいよ昭和六十六年には新庁舎が誕生する運びとなりました。

今や西新宿は政治経済の中心として一段と活気を帯びてくる一方で、われわれ町会の商店や住宅街も再開発の波に洗われており、単に喜こんでばかりいらぬ事態も存在しているのが現状です。

この時に当り、百年の計と申しましょうか、私達はよく将来を展望し、悔いのない生活設計をたてねばなりません。既に、好むと好まざるとにかかわらず西新宿を離れざるを得ない立場の人々も見聞されますが、出来ることなら皆さんとこの地で頑張つてゆきたいものです。

町会の行事は年間数多くありますが、青年部は町会にはなくてはならない大切なエネルギーです。

幸い、歴代の青年部長はじめ、現中村部長は温厚篤実な人柄で部員のまとめが良く、お陰様で健康的で住み良い町づくりの発展は約束されていると云つても過言でありませ

ん。
間もなく、夜間の防火防犯パトロールも始まると思います。青年部員の皆様には町会の為に今後共よろしく御協力の程お願い致します。



昭和61年 第9回縁日(8月24日)

夏休みも残りわずか、陽焼けした元気な子供達が、目を輝やかせてゲームや模擬店を楽しんでくれました。

青年部部長になって

中村保信

昨年の十月の総会において、小林前部長から青年部長という大役を引ついで一年間。
十二月には防火防犯パトロール、一月は新年会、ボーリング大会、六月、リクリエーション、八月、縁日、九月、祭、等大きな行事も、役員の皆様はじめ、部員、OB会、婦人友の会、町会の皆様方の御協力により無事に終る事が出来まして誠に有難うございました。
とかく私達は学校を卒業した時点で、もう学問から解放されたような気持ちになりがちであります。しかし、人間は幾歳になっても、これから始める

のだと、いう気持ちでやっ
て行くことが大事である
と思います。
私は人間としてまだ未熟
でありますので、自分に
与えられた仕事に対して
全力を尽す事が、そのま
ま、青年部活動に貢献し
ていくものと考えていま
す。
人間性を深め、視野を広
めていくことに努力し、
常に学ぶ姿勢で、青年部
活動を進めていきたいと
思います。
今後共、皆様方の御指導、
御協力を、よろしくお願
い申し上げます。

第十五回総会
及び懇親会

3B 滝良貞

小林部長の下行われた臨時総会も無事終了し、今回で、十五回を迎えた昭和六十年年度青年部総会が、去る十月二十日午後六時より、日本メンスアパレルアカデミーにて、部員多数の出席により開催されました。

第一部総会は、籠宮副部長の開会の辞に始まり、部長挨拶、会田友太郎さんを議長に選出、各部より今年度の報告、次年度の計画発表等とスムーズに進行しました。又、本年は、役員の任期満了に伴い中村保信さんが、満場一致で新部長に決定しました。その後、中村新部長の挨拶があり、矢沢

副部長の開会の辞で目出度く幕を閉じました。

第二部懇親会は、来賓の皆様多数をお招きして、岩田和夫さん、嶋村好彦さんの司会で始まりました。来賓のご祝辞の後、満年退部者十四名の方々の発表があり、労をねぎらった後、石川元部長の乾杯で酒宴に入りました。恒例のカラオケ大会、飲めや歌えで和気合々の中に、佐藤十四男さんの中へで閉会となりました。
退部された先輩の方々、永い間、青年部活動にご協力頂きました有難うございました。これからも宜しくお願い致します。又、小林前部長を始め、役員の皆様、二年間ご苦勞様でした。

オービー会誕生の背景

西七青年部オービー親睦会

会長 小林佳直

早いもので、青年部オービー親睦会として発足以来、丸五年目を迎えるうとしております。

周知の如く、青年部員として満四十五才に達した人達は部員資格を失うという総会の決議に基づき、云わば、停年の同志が親睦を目的に出来上がった会員の集まりです。

従いまして、会則第一項の目的には「青年部OB(原則として)により、組織された会員により、リクリエーション・親睦を目的とした会である」と記されています。

青年部員の資格を喪失しても、オービー親睦会に入る入らないは無論本

人の自由であり、現在三十六名が加入して年、数回顔合わせの機会を持つて楽しんでおります。

当会そのものは青年部とは異質で、町会の行事に関係する立場はとっておりません。このことは、元来町会と青年部はあくまで表裏一体との考え方の上であり、かりにも青年部の足を引張ることがあつてはならないからです。ただし、オービー個個にはその人その人によつて協力を惜しむものはありません。

そもそも、当会が誕生した大きな背景には、私的見解かも知れませんが、青年部の若返りと云おう

か、活性化を目指したものが有ったと思っております。当時、青年部は確固たる人員を既に確保しており、我々中高年者が部員として在籍していてどうかといった功罪が問われていたと思われま

す。因みに、五十才前後の年頃ともないますと、青年部に加わっていてもおかしくない息子が居り、親爺と一緒に加入したからないといった弊害が生じた経緯もあり、ともかくにも若手に委ねて思う存分やっていただく配慮以外になかったからです。

このような過程を経て、同時に退部者の我々としても、折角今迄の交遊がこのまま途絶えてしまつては余りにも淋し過ぎるとの考えから、当会が発

足を見た次第です。

省りみるに、オービー会の誕生はもとより、より潑刺とした青年部の活動を見るにつけ、時宜を得た施策だったと考察致しております。

終りにOB会員名を記し、青年部とのより深い連携と共に、個々にも交流をお願い致します。

会田友太郎・赤塚盟治・荒井保次・石田和雄・上野勝夫・大沢信行・大塚敏男・尾沢孝宣・春日一郎・金丸泰明・小嶋茂・小杉悦一・小林孝一・小林桂直・小峰登夫・小見山猛・桜井聖明・桜井良平・佐藤成幸・佐藤十四男・清水貞明・清水繁美・鈴木昭吉・鈴木康夫・田辺光夫・西山昭雄・半田弘・深野一彦・福島亨・丸山博朗・山岸久松・吉川欽章・米橋憲一・若山直義・渡辺勝栄・渡辺昭治
(アイウエオ順・敬称略)

新年会並びにボウリング大会

3 B

滝 良 貞

青年部の年頭行事である新年会並びに、ボウリング大会が、去る一月二十六日、後楽園ボウルにて開催されました。まだ正月気分が残る中、参加者七十名の笑顔に囲まれて、午後二時三十分スタートしました。老いも若きも、上手も下手も、それぞれ優勝を目指してフット溢れるゲームが展開されましたが、優勝は上野勝夫さんが勝ち取りました。

ゲームの後は、午後六時より日本メンスパレアカデミーにて新年会。八十一名の参加を見、盛大に、また楽しく初顔合せは、和やかな雰囲気の中に、無事終了致しました。

61年度新年会	
収入金	支出金
会費(〇・B合) ¥150,300	ボーリング場代 ¥121,400
82名分	会場費 料理
寄附金 ¥86,500	その他 ¥226,406
部費より ¥111,006	
合計 ¥347,806	合計 ¥347,806

新年会ご寄附者名

小林 佳直・石田 和雄
大塚 敏男・小嶋 茂
伊藤 武明・田辺 悦夫
金子 住雄・小杉 保一
鈴木 康夫・中村 信
渡辺 昭治・小見山 康之
尾沢 孝宜・梅 壽
上野 勝夫・小林 正典
滝 良貞・佐藤 昌之
川村 一郎・宮島 右近
春日 武男・荒井 保次
籠宮

今年も去年と同じスタールホテル・ダイヤモンドホールにて、去る3月9日盛大に開催しました。町会のご来賓及びパトリール員47名にて、午後6時開会。

第一部は滝副部長の司会により、部長、町会長、ご来賓の挨拶を頂き、乾杯の後、引き続き第二部に

第13回防火防犯パトロール打上げ慰労会

5 B

岩 田 和 夫

移り最初にパトリール班長による班員の紹介、恒例のカラオケ大会の順で行われ、最後に佐藤副部長のお礼挨拶、小林前部長のお礼挨拶、和気あいあい楽しく終了致しました。

毎年パトリールをしていると、町内には夜間無人のビルがふえているのに驚きます。聞けば新宿警察署管内でも七丁目は空巣が多い地域とか。少しでもこのパトリールが防犯及び防火の役にたてばと思います。又青年部も部員がだんだん減少しているの、今後とも〇Bの皆様や一般の方の今まで以上の御支援をお願いし、住み良い町内に皆なでしていききたいと思ひます。

第13回防火防犯パトロール

1 B

佐藤 昌 之

「火の用心」カチ・カチ・カチ・カチ。このひびきが聞えると、いよいよ年末。もうすぐ正月、新しい年を迎える準備と今年も又「無失火」「無事故」を願いつつ自分達の町は自分達の手で守るんだという意識のもと、三ヶ月間の長期に亘り寒い日、風の冷たい日、皆さんには日中仕事がありながら、夜十一時から約一時間の町内パトリール大変ご苦労様でした。

部員の皆様、〇Bの皆さんの協力大変有難とうございます。

お陰様で第一三回防火防犯パトリールも、無事終了することが出来まし

パトリール打ち上げご寄附者名

秋山 幸輝・升本 小林 佳直
前波 理作・渡辺 勝栄
新宿広小路会防犯部 佐々木憲一
新宿警察署長 沢ノ井 広
鈴木 松夫・青木 徳次
加賀谷良平・浅井 憲竜
婦人友の会 井西 将夫
石川慶太郎・広小路会婦人部部長
尾沢 孝宜・尾沢 善吉
ぼてじゃこ森井・喜代美
西山 久代・児安 守
中村 保信・いたばし
石田 和雄・大塚 敏男
小杉 悦一・西新宿七丁目町会
山本 重吉・林 一夫
半田 弘・サン理容室
荒井 秀雄・高須 保
小林 保次・小林 正典
田辺 光夫・小嶋 茂
小林善一郎・資源回収美化部

61年度防火防犯パトリール打ち上げ	
収入金	支出金
会費 1,000×48名 ¥48,000	会場費 ¥301,200
寄附金 ¥225,000	飲もの代 ¥28,500
町会より ¥30,000	その他 ¥2,205
部費より ¥28,905	
計 ¥331,905	計 ¥331,905

た。これからもより一層のご協力お願い申し上げます。

リクリエーション

4 B

川 村 勝

三年続きの天候不良を吹飛ばそうと、今年は方角を変えて山梨県大月市郊外へ、新緑と溪流釣りを求めて向いました。

今年こそはと天に祈りをこめて、六月八日朝一番に空を見上げた。太陽が顔を出しているのを見て、まずは一安心。

常泉院前に集合、バス二台で出発。中央高速大月I・Cを出て真木街道を五キロ、金の森山荘に十時到着。着後すぐに虹マ釣りを楽しみ子供達は「釣れた、釣れた」と大はしゃぎ。お父さん達はエサ付けに汗だく、食事もお忘れて楽しんでいた。食事は焼ソバ、豚汁、お



にぎり、そしてマスの塩焼。食事の後にも釣りを楽しんだ。

帰る頃になると雨が降って来たのでバスに向った。帰路は皆んな疲れが出たのか、思ったより静かで、道路の混雑もなく、順調に夕刻六時前に新宿着。皆さんお疲れさんでした。また来年もご参加をお待ちしています。

夏休み子供縁日

8 B 中野正徳

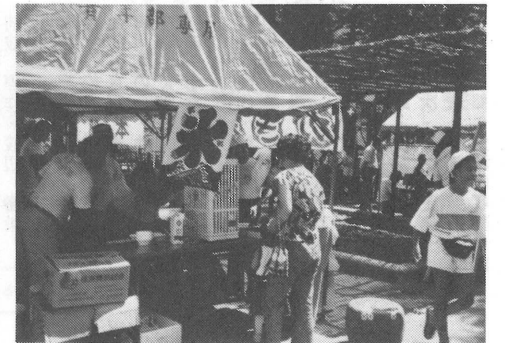
八月二十四日(日)晴天に恵まれた中、子供達が待ちに待った縁日が開催されました。今年で第九回になりました。

朝早くから飾り付けをしたり、各班ではゲームの仕度におおわらわで見たが、子供達の喜ぶ姿を見ると疲れも忘れる思いでした。

毎年の事ながら、子供達には夏休みの良い思い出になったことと思います。

部員、OBの皆様、奥様方、大変有難うございました。

また来年も皆様のご協力を、よろしくお願い致します。



縁 日	
収 入 金	支 出 金
前売券売上げ ¥56,800	材 料 費 ¥226,456
当日券売上げ ¥29,500	残 金 ¥53,844
寄附金 ¥164,000	
町会より ¥30,000	
合 計 ¥280,300	合 計 ¥280,300

総 会 60.10.21	
収 入 金	支 出 金
会費 48名×1,000 ¥48,000	会 場 費 ¥5,000
寄附金 ¥149,000	弁 当 外 ¥251,655
部費から ¥59,655	
合 計 ¥256,655	合 計 ¥256,655

縁日 ご寄附者名

町会より縁日補助金・小林秀雄
井西将夫・鈴木康夫・高須保
桜井聖明・下道雅穂・西山久代
小林六郎・谷野力夫・前波商店
田辺光夫・小林佳直・恩田米店
金子住雄・新井正夫・荒井保次
尾沢孝宜・小嶋 茂・中村保信
桑原春三・森井光義・河野洋寿
石川愛子・中田叔子・鈴木松夫
尾沢善吉・大塚敏男・小林正典
寿司よし・石田和雄・小杉悦一
青木カバン店・石川慶太郎
加賀谷良平・喜代美・春日一郎
佐々木憲一・児安 守・梅寿司
浅井憲竜・小林善二郎・婦人友の会

レクリエーション 金の森山荘	
収 入 金	支 出 金
会費 74人分 ¥160,000	観光バス ¥260,800
寄附金 ¥54,500	入場料 ¥135,000
部費より ¥328,590	その他 ¥147,290
合 計 ¥543,090	合 計 ¥543,090

総会 ご寄附者名

高須 保・井西将夫・佐々木憲一
小林秀雄・児安 守・小林善一郎
石川慶太郎・荒井保次・尾沢善吉
西山久代・小見山 猛・鈴木松夫
六丁目青年部・成子商店会青年部
婦人友の会・加賀谷良平・喜代美
八丁目青年部・青木徳次・田辺光夫
浅井憲竜・尾沢孝宜・小林正典
小嶋 茂・渡辺勝栄・矢沢 博
中村保信・籠宮武男・鈴木公雄
吉川欽章・谷野力夫

同好会だより

ボウリング

4 B 川村 勝

ボウリングで健康作りをしよう！

毎回毎回参加者が多くなり、ありがとうございます。小学生から熟年までがんばっています。

ハンデ戦ですから誰でも優勝チャンス有り。食事よし、ジュース、ビールも美味しいよ！

皆様のご参加をお待ちしています。

麻雀

3 B 嶋村好彦

町内の遊び人達による麻雀同好会、今年は第九回(二月十一日)と第十回(七月二十日)の二回

が開催されました。

第九回大会は、幹事さんをお願い間やっていた田辺元部長、尾沢元部長とで行なわれる最後の大会になりました。

雀荘いたばしに於いて二十四名の参加者を得て、伯仲戦がくりひろげられ、意外にも、諸先輩の名人達を尻目に、優勝はGIN設計の田中直久さん、準優勝は、私でした。

この大会は、すし幸の石田さんの四暗刻ツモで始まり、番くるわせのスタートでした。

大会後、後任の幹事に青年部副部長の滝さんと川原さんと私の三人が、選出されました。

第十回大会は、参加二十四名で七月二十日雀荘いたばしに於て、午前中ボウリング大会、午後麻

雀大会という過密スケジュールの中で行なわれました。

幹事は優勝できないと云うジンクスをくつがえして、私が優勝してしまいい、皆さんからフロック、フロックと云われています。

準優勝はトリオの浜田さんでした。

この大会は、初参加の人、麻雀を始めたばかりの人等の活躍が目につき、特に小林六郎さんの三回戦まで優勝争いに残っていたのが、印象的でした。

また近いうちに、趣向をこらした大会を開催したいと思しますので、御参加をお待ちいたしております。



野球

6 B 清水 孝

昨年始動した野球同好会は、新日鉄浜田山グラウンドでの初試合に、三十二名もの参加者を迎え、新宿ルーツとの試合と紅白戦を行ないました。

試合後は、ルーツのメンバーとクラブハウスで一杯、そして新宿へ帰ってからもギヤザで一杯と、試合で流した汗の何倍もビールを飲んだ一日でした。

四月に行なわれた国分寺グラウンドでの試合は、咲きはこる桜の中で、プロ野球ニュースでもお目にかかれないうような、好評！珍プレーが随所にあつて、新宿へ帰ってからの、ぼてじゃこでの飲み会に華を添えました。



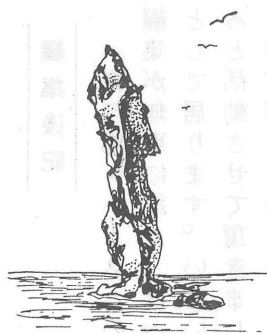
れが旨い。人間の意志って弱いものです。休息後、全員で駅までぶらぶら。途中、名物「そば屋」で軽くビールと「とろろそば」が胃がおかしくなってきた。芸者さんに送られて二時頃湯元発。帰りの車内でもおみやげに買ったカマボコ等を肴に新宿迄飲み通し、イヤア疲れました。でも、部員同志の親睦も充分にはかれた

5B 土屋三郎
九月七日朝三時起床。店の近くで集合（四名）、四時三十分三浦半島長井港近くのセブンイレブンで食料調達。四時五十分三京丸着。今日はカツオのフカセ釣り。五時二十分出船、カツオの群れを捜しながら城ヶ島沖から川奈沖へ、カツオは見えずシイラの群れに船を止めて生きイワシを針につけただけのかんたんなしかけでどんどん釣る。九

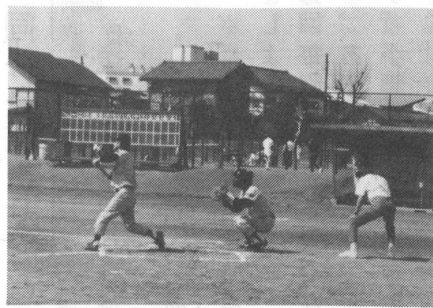
私の趣味

し楽しかった。次回は、もっと大勢で、楽しみにしております。役員さん、ご苦労様でした。

時、二百匹ぐらい釣って船のクーラーが満杯になったのでカジキマグロを捜しながら（船頭が電気モリでつく）伊豆半島の先から城ヶ島まで相模湾を一回りしたが、カジキマグロは見えず長井港着一時三十分、皆で苦労してシイラを船からおろし、それぞれすきなだけもって帰路につく。新宿着四時三十分。家に帰ってすぐ三枚におろし、少しだけサシミにして食べる。（特別うまくはなかった）九時就寝。
以上、最近の釣行記です。
ここ四、五年海釣りにこっています。毎月二回ぐらい大都会新宿をあとにして、広大な海の上で潮風にふかれながら、ビールを飲んだり、昼寝を



したり最高の気分です。さらに新鮮な魚が食べられるという一石二鳥の趣味です。また、店で釣りの話をしていると同好の仲間がだんだん広がり、いろんな人と知り会えるのも楽しいものです。共通の趣味でつながった仲間というのは、これから一生を通じて付き合える大切な友達だと思います。釣りに限らず、趣味によって他人と知り合いう事が大切だと近ごろ思っています。



私にとりまして、緑の芝、青空の下で会員の皆様と同じ汗を流せた喜びと、試合後の楽しく、とてもおいしいビールを飲めましたことを、ほかの役員の方々、会員の皆様に、この誌面を通じて御礼申し上げます。次の試合も、グラウンドが確保できましたら連絡を致しますので、一人でも多くの方々の出席をおねがい致します。

旅行

5B 小林六郎

梅雨時の六月二十一日、部員二十名で東京の「奥座敷」箱根湯元温泉へ一泊旅行を楽しんで来ました。去年の旅行実施後すぐに積立てに入り、山形相互銀行及び、渡辺勝栄さんの協力により、六月の催しとなりました。当日は天気にもぐまれ仕事を早目に切り上げて、五時新宿発のロマンスカーで「湯元」へ。車内では発車前から缶ビールがどんどん開き、湯元温泉「天成園」に着いた時はほろ酔いきげん。朝早く車で新宿を出、熱海でゴルフを楽しんだ数名も旅館で合流、大浴場で汗を流し露天風呂で手足を伸ばせばホッ。細長く伸び

る列島の北から南から、あちこちで湯煙が上がる。日本は文字通り温泉天国、いいですね。浴衣に着かえ、宿の下駄をカラコロ鳴らし、清流沿いをそぞろ歩けば、ひんやりした風が肌に心地良く、お座敷に向かう芸者さんの鮮やかな着物が夕暮れに良く似合う。馴れない下駄に足の指が吊つちやうて筋肉痛、若くないネエ。サアサア、お待ちかね、大宴会の時間です。食膳を飾るのは山の幸、海の幸、旨い酒。部長、会長、役員のつまらない挨拶は時間の無駄とばかり、すぐに乾杯、冷えたビールをゴクッ。ヤア！たまりません。やめられませんが。若い芸者さんも勢揃い。こうなると先輩後輩も、上座下座も

関係なくなり、大変な盛り上り、カラオケのデュエット有り、ダンス有り、ゲーム有り、いやいや大フィーバー。場所を変えての二次会、三次会、宿へ戻って四次会と、もう、その飲む事、食べる事、唄う事、ずいまいばかり、青い顔をしているのは、会計係だけ。有志はそれから麻雀大会、朝迄でしょう。この素晴らしいバイタリティを仕事にいかしてもらいたいですね。翌朝眠い目をこすりながらカーテンを開けると、まぶしい日差しがサア！、寝起きに一杯やり朝風呂に入りや、極楽極楽、これじゃあ小原庄助さんだと高笑い。遅目の朝食にも又々、芸者さん付き、ダイエツト中なのも忘れ飲むと、こ

新旧役員交換会

5B 岩田和夫

十一月十九日午後八時より、かもづるに於いて、新旧役員会を催しました。滝副部長の司会により中村新部長の挨拶、旧部長小林正典さんへの感謝状、並びに記念品の進呈の後、引き続き矢沢監査役のご発声により乾杯を行い懇親会に移りました。川村副部長の新旧役員の紹介、カラオケ大会と続き、最後に佐藤副部長の中へにより和気あいあいと終了したことを報告致します。

寄附者名

小林 正典
中村 保信
前山 勝彦
加賀谷良平
かもづる

祭

近年雨にたたられてい
たお祭も今年は天候に恵
まれて、太鼓を引く子、
御神輿をかつぐ子も元氣
で最後まで頑張っていま
した。
大神輿も何事もなく無
事おさめる事が出来まし
た。
皆様御苦労さまでした。

へお知らせ

野球同好会
新会員募集

西新宿七丁目町会野球
部では、西新宿七丁目に
在住及び在勤の青年男女
で、野球により、より広
い親睦をのぞまれる方を
募集しています。現在会
員は四十七名です。

参加希望の方は、(5B)

小林六郎、(6B)清水孝ま
で連絡をお願い致します。

新入部員紹介

5B 佐藤正秀

小料理 にさんがろく

6B 葛城 勉

ポプラ館 76

宮原正人

コーヒーバブ 権

小川 透

さかの

8B 益子裕二

ともえや



編集後記

「青年部ニュース」の
編集が無事に終え、ほっ
として居ります。いろい
ろと活動させて頂きまし
たが、慣れない自分をふ
りかえって見ると、皆様
には大変ご協力を頂いて
いることを感じておりま
す。これから、編集部
全員で一生懸命、頑張っ
て行きます。皆さんのご
指導の程よろしくお願
い致します。

なお、「私の趣味」へ
の投稿をお待ちして居り
ます。また、それに限ら
ずご意見や、面白いお話
がありましたらお願いし
ます。 8B 清水春夫

発行 西新宿七丁目町会青年部
事務所 西新宿七ノ十二ノ四中村部長宅
編集 町会青年部編集部